



重要インフラ等における サイバーセキュリティの確保



平成27年10月15日
内閣府 政策参与(PD候補)
後藤 厚宏

背景

- ◆重要インフラは社会を支える産業（規模180兆円）
- ◆インフラシステムは輸出産業として期待（2020年目標30兆円）第6回経協インフラ戦略会議
- ◆重要インフラ等へのサイバーセキュリティ攻撃の脅威は現実のもの
- ◆2020年オリンピック・パラリンピック東京大会
- ◆コアとなるセキュリティ製品・技術の自給の確保
- ◆将来のIoT (Internet of Things)普及に向けたセキュリティの先行的(proactive)取組

背景：重要インフラとサイバーセキュリティ

重要インフラ等(ex 通信・放送、エネルギー、交通 他)



大目標・ビジョン

◆技術的目標

- 重要インフラのセキュリティ確保のために
 - システム**構築時**に悪意のある機能を持ち込ませない
 - システム**運用時**に悪意のある動作をいち早く発見する

◆産業面の目標

- **勘所となる**セキュリティ製品・技術の**国内自給**を確保する
- セキュリティ技術を**梃(差異化)**にして重要インフラ産業の**競争力強化**とインフラシステムの輸出増

◆社会的な目標

- 世界で**最も安全**な社会基盤の確立
- 2020年オリンピック・パラリンピック東京大会の**安心安全な開催**